

令和2年
第1回定例会

令和2年度予算が成立

一般会計予算総額 373億2,400万円

「新型コロナウイルス対策に関する意見書」を3月2日に提出



三沢川に咲き誇る満開の桜

議会日程

1月	2月	3月
14日 長期総合計画検討特別委員会	7日 議会運営委員会	2日 予算特別委員会理事会 代表者会議 議会運営委員会
20日 議会運営委員会視察(静岡県袋井市)	14日 建設環境委員会	11日 代表者会議 議会運営委員会 予算特別委員会理事会
21日 福祉文教委員会(愛知県安城市)	17日 代表者会議	12日 代表者会議 総務委員会
22日 代表者会議	19日 議会運営委員会	13日 福祉文教委員会
24日 長期総合計画検討特別委員会	26日 本会議	16日 建設環境委員会 予算特別委員会
27日 総務委員会	7日 議会運営委員会	17日 本会議 代表者会議 総務分科会
	14日 建設環境委員会	18日 福祉文教分科会
	17日 代表者会議	19日 予算特別委員会
	19日 議会運営委員会	26日 建設環境分科会 予算特別委員会
	26日 本会議	27日 分科会報告、採決 議会運営委員会 本会議
	28日 本会議	
	28日 議案(当初予算・補正予算除く)質疑、付託、討論、採決、陳情付託	

○紙面の紹介

・令和2年度予算の概要	2 P
・令和2年度当初予算に対する討論	3 P
・議案の概要、意見書	4 P
・委員会の審査状況	5 P
・代表質問(6会派)	6 P ~ 7 P
・予定していた一般質問(18人)	8 P ~ 9 P
・議案議決結果(会派別、議員別)、陳情	10 P

市民生活に直結する多くの事業を継続的に展開

令和2年度予算案を可決

市議会は、令和2年度各会計予算案（総額653億1859万9千円・前年度比4.7%増）を3月27日の第1回定例会本会議で原案のとおり可決しました。

施政方針（要旨）

令和2年度予算案の基本は、○将来を見据えた健全な財政を維持しながら、長期総合計画の主要な事務事業や市が直面する課題の解決に取り組む

○市民の安全を最優先に防災・減災対策に計画的に取り組む

○新たな財源の確保に取り組むとともに、費用対効果を検証し、経費の縮減を図り、選択と集中の視点に立ち施策の優先順位を付ける

○歳入は、自主財源の根幹をなす市税が155億2604万円となり、前年度から1億8951万円、1.2%増となります。

だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり

人と文化を育むふれあいのあるまちづくり

環境にやさしく活力あふれるまちづくり

水と緑につつまれたやさしいまちづくり

待機児童対策として、第四保育園の建て替え民営化による認可保育所いなぎのぞみ保育園の開設、認可保育所にじいる保育園矢野口の開設、認定こども園青葉幼稚園の保育定員の増員を行います。

新築給食共同調理場第一調理場の令和3年4月稼働に向け、建設工事、厨房機器購入等を実施します。

ごみ出しが困難な高齢者等を支援するため、ごみ出し支援サポートシールを導入し、ホームヘルパー等の支援者の訪問日に合わせてごみ出しができる仕組みを整備します。

市民とともに歩むまちづくり

令和3年11月1日に市制施行50周年を迎えることから、周年記念事業の一環として市歌及び50周年記念ロゴマークを制定します。

持続可能な行政運営、利用者負担の適正化を図るために市役所駐車場を有料化します。

マイナンバーカードの普及と利活用の促進に伴い、交付体制を拡充します。

森林環境譲与税を活用し、稲城ふれあいの森の施設整備を計画的に実施し、青少年が安全に活動しやすい環境を整えます。

利用者への安全確保を図るため公民館及び図書館分館に防犯カメラを設置します。

総務費は、庁舎空調設備改修工事請負費の増などで40億8508万7千円（31.4%増）を計上しています。

民生費は、子育てのための施設等利用給付、民間保育所等運営委託料等の増などで164億5485万円（44.1%増）を計上しています。

第三児童館のプレイルームに空調設備を設置します。公設の各児童館に防犯カメラを設置し、児童の安全確保を図ります。

駅前賑わい創出として、市内にある6駅の周辺地域において、新規に出店する創業者に、出店にかかる費用の一部を補助します。

歳入金は、財政調整基金繰入金の増などで12億9454万7千円（40.5%増）を計上しています。

歳入は、地方交付税の増などで55億143万1千円（5.1%増）を計上しています。

新たに若葉台小学校児童クラブを民営化し、長峰小学校児童クラブ及び平尾小学校児童クラブについても令和3年度の民営化に向けて準備を進め、利用者ニーズに柔軟に対応します。

生活困窮世帯及びひとり親世帯の子どもの将来の自立に向けて、安心して学習する機会、保護者を含めた子どもを

市が姉妹友好都市へ市民団体を派遣する際に、その交通費の一部を補助します。市民が主体となった稲城市姉妹友好都市交流協会の設立に伴い、事業費の一部を補助します。

東京都地域防災計画との整合を図り、地域防災計画の修正を行います。

防犯パトロール車を電気自

動車に更新し、小型化するこ

とで、より効果的にパトロー

ルを実施します。

処遇改善のため消防団員報酬を増額し、各地区の消防団に水難救助資機材を整備しま

す。

から守るための維持補修を行うとともに、菅堀の改修に向けた設計を行います。

樹林地や里山の保全を進めるために、(仮称)いなぎ里山レンジャーの発足に向けて準備を進めます。

令和2年度各会計別予算

Table with 5 columns: 会計名, 令和2年度予算額, 平成31年度予算額, 増減額, 対前年度比(%)

令和2年度一般会計予算の内訳

歳入

歳入

歳出

令和2年度一般会計予算の概要

(増減はいずれも対前年度比)

増など、4億3168万3千円（2.2%増）を計上しています。

土木費は、LED防犯灯等リース料等が増になったが、多3.4・36号線トンネル整備工事請負費等の減などで31

億3362万7千円（14.8%減）を計上しています。

消防費は、消防出張所用地清算金等が減となったが11億1006万9千円（5.7%減）を計上しています。

教育費は、第一調理場厨房機器・初年度備品等の増などで66億143万1千円（5.1%増）を計上しています。

歳入は、地方交付税の増などで55億143万1千円（5.1%増）を計上しています。

歳入は、地方交付税の増などで55億143万1千円（5.1%増）を計上しています。

歳入は、地方交付税の増などで55億143万1千円（5.1%増）を計上しています。

令和2年度当初予算に対する討論(要旨)

反対

貴重な自然環境を残してほしい
岡田まなぶ(日本共産党)

厳しい暮らしの続く中、市民の切実な願いの実現を求め、予算に反対する。使用料・手数料の改定については、市民の生活が厳しい中での値上げに反対する。

南山東部土地区画整理事業への補助金については、稲城の貴重な自然環境を残してほしと願う市民の税金を開発のために支出することに反対する。

今でも高い国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の値上げに反対する。地域医療の核である市立病院は、採算がとれない分野も

賛成

防災・減災対策への取り組みを評価
佐藤しんじ(公明党)

令和2年度予算は、長期総合計画の主要な事務事業や市が直面する課題の解決に取り組む、市民の安全を最優先に防災・減災対策に計画的に取り組む予算となっていることを評価する。

市役所駐車場については、安心かつ利用しやすい駐車場の完成を期待する。

ごみ出し支援サポートシールの導入は高齢者等を支援し、稲城市路上喫煙の制限に関する条例のサポート制度の創設は、市民意識の向上と街をきれいにすることに効果的であると期待する。

賛成

稲城市の大きな躍進を期待
川村あや(新政会)

担っている自治体病院なので、診断書等の値上げに反対する。次の事業については、改善や充実、課題の検討を求める。iバスを充実してほしい。認可保育園には、希望者全てが入れるように取り組んでほしい。

既成市街地4地区土地区画整理事業は、権利者の意向を尊重して取り組んでほしい。低所得者の学習、生活をしっかりと支援してほしい。

都市計画マスタープランに沿った、まちづくり条例を検討してほしい。

姉妹友好都市交流協会設立については、市民の主体的な活動と交流を重視してほしい。教員の長時間労働解消に努めてほしい。

賛成

第四次長期総合計画完成に期待
榎本久春(改革稲城の会)

生活困窮世帯及びひとり親世帯に対する子どもの学習・生活支援事業は市民に寄り添う大切な取り組みとして大いに期待をする。

防犯カメラの設置事業は評価するとともに、更なる増設に向けた取り組みに期待する。稲城長沼駅周辺地区の電線共同溝詳細設計については、無電柱化が順調に推進されることを期待する。

病院については、「信頼とぬくもりのある医療」の提供を前提に、患者中心の安全で質の高い医療の提供と患者や家族への適切な接遇、そして、効果的な運営が行われることを期待する。

歳入においては、市税が順調に伸びており、都市基盤整備の成果があらわれている。一方で、基金残高が減少していることから、厳しい財政状況が続いていると認識している。引き続き、持続可能な行政運営に取り組み、更なる市民サービスの向上を目指してほしい。

賛成

持続可能な行政運営を維持
中田中(起風会)

一般会計予算は、第四次長期総合計画事業の最終年度として、来るべき次の計画期間に向け、稲城市が持続的な発展をとげるための予算となっている。歳入予算については、収納率の向上などの財源確保に一層努めていただきたい。

歳出予算のハード面では、市道や都市計画道路の整備、学校給食共同調理場第一調理場建替移転事業など長期的な課題に取り組む予算となっている。ソフト面では、待機児童対策として、受入れ児童数の拡充や認可保育所整備費補助を行うなど、重層的に対策

を講じている。その他、稲城市の産業振興を図る事業の実施、市民の安全、安心のための事業の実施を評価する。

土地区画整理事業特別会計予算については、引き続き、特定財源の確保を図り、円滑な事業を推進する必要がある。市施行の榎戸地区は、南多摩尾根幹線の全線開通を目指し、南武線3駅周辺地区は、それぞれの駅周辺で賑わいが創出されつつある。組合施行の南山東部土地区画整理事業では、新たな住宅供給が、市税の増収に大きく寄与している。

また、(仮称)東京ジャイアントタウン構想や、よみうりランドの成長戦略により、稲城市が大きく躍進すること

の策定、認知症高齢者グループホームの整備などの事業が昨年度に引き続き実施される。地域包括ケアシステムの深化、推進が図られることを期待する。

賛成

健全財政の維持という観点
中田中(起風会)

健全財政の維持という観点では、市の発展と交付税確保のバランスに苦慮されていること、市立病院では、システム更新の費用削減のため、調達方法を変更したこと等を確認し、市役所駐車場出入口の課題の検証をお願いした。

(仮称)第五次長期総合計画の策定、成人式、都市計画マスタープランの策定など、世代間循環型社会に向けた取り組みについては、市民の意見・思いに十分配慮することを確認した。

いなぎFreeWiFiの見直し、AIによる保育所の見直し、AIによる保育所

等利用調整委託、市立病院のPHSから携帯電話への移行等、ICT活用による業務の効率化の取り組みを確認した。

地域防災計画の修正、市立病院の役割、下平尾地区の小規模コミュニティ交通実証実験等、防災や医療、地域支援などの取り組みを確認した。

東京オリンピック・パリオリンピックについては、行政だけでなく、議会も知恵を出し、よい方向へ進むことを希望する。

今回の予算ベースには「持続可能な行政運営を維持するためには、市民に対して適正な受益者負担を求めていく」という考え方が大きな位置を占めており、その考え方も含めて、予算に賛成する。

会計年度任用職員の期末手当の支給や給与水準の引き上げ、待機児童の解消に向けた取り組み、遊びの広場の拡充、子育て支援コーディネーター等の増員、養育協力家庭の採用、子どもの学習・生活支援の開始、里山保全に森林環境贈与税基金の活用等を評価する。主な普通建設事業は遅滞なく進められること、生活困窮者自立相談支援事業は庁内連携がスムーズに図られることを望む。「持続可能な行政運営」や「使用料・手数料」

賛成

会計年度任用職員制度を評価
村上洋子(市民クラブ)

一般会計予算は、大筋については評価する。

会計年度任用職員の期末手当の支給や給与水準の引き上げ、待機児童の解消に向けた取り組み、遊びの広場の拡充、子育て支援コーディネーター等の増員、養育協力家庭の採用、子どもの学習・生活支援の開始、里山保全に森林環境贈与税基金の活用等を評価する。主な普通建設事業は遅滞なく進められること、生活困窮者自立相談支援事業は庁内連携がスムーズに図られることを望む。「持続可能な行政運営」や「使用料・手数料」

国民健康保険事業特別会計予算については、国保制度安定のため、国や東京都に、問題解決に向けての早急な対応を求めることを基本的に事業を進めることを希望する。

病院事業会計予算については、自治体病院としての理念に基づき、「診療報酬」と「入院収益」の向上に期待する。各種料金の値上げ等については、利用する市民に丁寧な説明をして進めていくことをお願いして、賛成する。



3月27日の本会議で6人の議員が予算案に対し賛否の討論を行いました。

議案の概要

市議会は、条例の制定、改正、補正予算などの市長提出議案について、3月2日、27日の本会議で審議しました。

第1回定例会では、市長から27件（令和2年度予算案・同補正予算案含む）の議案が提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

稲城市学校給食費の管理に関する条例

学校給食法第4条の規定に基づき稲城市が実施する学校給食に係る学校給食費の公会計化に伴い必要な事項を定めるため、稲城市学校給食費の管理に関する条例を制定するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市印鑑条例の一部を改正する条例

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の制定を踏まえ、稲城市印鑑条例の一部を改正するものです。

施行日 公布の日

稲城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律第1等の一部を改正する法律第1

条の規定による行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の改正に伴い、稲城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正するものです。

施行日 公布の日

稲城市職員の公益的法人への派遣に関する条例の一部を改正する条例

公益財団法人東京市町村自治調査会に職員を派遣できることとするため、稲城市職員の公益的法人への派遣に関する条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律による会計年度任用職員制度の導入に伴い、職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例

消防団員の報酬額を改定し、及び産業医の報酬額を規定するため、稲城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費

用弁償に関する条例及び会計年度任用職員制度の導入等に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市国民健康保険条例の一部を改正する条例

稲城市国民健康保険運営協議会の答申に基づき、稲城市国民健康保険条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市立保育所設置条例の一部を改正する条例

稲城市立第四保育園の民営化に伴い、稲城市立保育所設置条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市介護保険条例の一部を改正する条例

消費税率及び地方消費税の引上げへの対応として、低所得者の介護保険料をより一層軽減する措置を講ずる等のため、稲城市介護保険条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

多摩都市計画事業稲城複合戸土地画整理事業施行規程を定める条例等の一部を改正する条例

民法の一部を改正する法律

等の改正に伴い、多摩都市計画事業稲城複合戸土地画整理事業施行規程を定める条例、多摩都市計画事業稲城複合戸土地画整理事業稲城南多摩駅周辺土地画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法等の一部を改正する法律第1条の規定による地方自治法の改正に伴い、稲城市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法等の一部を改正する法律第1条の規定による地方自治法の改正に伴い、稲城市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

稲城市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法等の一部を改正する法律第1条の規定による地方自治法の改正に伴い、稲城市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正するものです。

施行日 令和2年4月1日

平成31年度補正予算

平成31年度一般会計補正予算（第5号）、国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）、土地画整理事業特別会計補正予算（第2号）、後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を審議しました。

一般会計補正予算（第5号）は、歳入歳出予算にそれぞれ1億9833万8千円を追加し、総額を352億4960万5千円とするものです。

主な内容は、ホテル育成事業指定寄附金を令和2年度の事業の財源とするため財政調整基金積立金の増額、利用者数の増等に伴う障害児通所給付費の増額、国民健康保険基金安定負担金の額の確定に伴う保険基金安定負担金の増額、平成31年度東京都後期高齢者医療広域連合負担金の決定に伴う保険基金安定負担金の増額、台風15号により被害を受けた農業用施設を修繕する農業者への補助金の計上等を行うものです。

また、多3・4・12号読売ランド線受託事業について、繰越明許費を追加するものです。

国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）は、平成31年度の国民健康保険基金安定繰入金及び都補助金の額の確定に伴う財源振替、不足が生じると見込まれる一般被保険者に係る療養給付費及び高額療養費並びに出産育児一時金の増額等を行うものです。

歳入では保険給付費等交付金

市町村国民健康保険都費補助金及び一般会計繰入金を増額等し、歳出では一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費及び出産育児一時金を増額等するものです。

土地画整理事業特別会計補正予算（第2号）は、稲城南多摩駅周辺土地画整理事業における分量橋交差点改良工事について、入札不調による

意見書

市議会は第1回定例会の3月2日の本会議で、議員から提出された意見書を審議し、全会一致で可決しました。可決した意見書は早速、各関係機関に送付し、要請しています。

新型コロナウイルス対策に関する意見書

今般発生した新型コロナウイルスに対し急激な感染拡大への不安が広まってきており、各市においても対応策を図ることが急務となっている。国及び東京都においては、下記の事項について、速やかな対策を講じるよう強く要望する。

記

1. 新型コロナウイルス感染症等について、迅速な検査・治療体制の構築を図ること。また、市町村における医療体制の強化を支援すること。
2. 市町村、市民等への新型コロナウイルス感染予防及び治療体制について、適切に情報提供を行うこと。
3. 観光を含め地域経済への影響について、風評被害防止など積極的な対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年3月2日

厚生労働大臣、東京都知事殿

稲城市議会議長 渡辺 力

補正予算特別委員会委員

（◎）委員長 ○副委員長

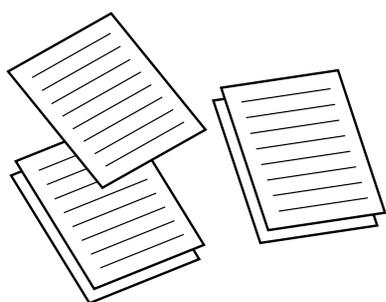
- ◎中山 賢二
- 山岸 太一
- 武田 まさひと
- 中田 中
- あらい 健
- 田島 きく子
- 角田 政信
- 池田 英司
- 岩佐 ゆきひろ
- つのじ 寛美

用語解説

意見書

普通公共団体の公益に関する事項について、議会としての意思をまとめ、関係行政庁等に送付し、実現を要請するものです。

（地方自治法第99条）



委員会の審査から

令和元年第4回定例会終了後から令和2年第1回定例会までの閉会中及び会期中に開催した常任・議会運営・特別委員会での審査・調査の概要は次のとおりです。

総務委員会

議案4件と陳情2件を審査しました。

稲城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市職員の公益的法人への派遣に関する条例の一部を改正する条例については、1件の質疑があり、次のとおりです。

自治調査会への職員派遣の経過とメリットは。

各市輪番制の派遣計画に基づき、職員派遣が割り当てられており、自治調査会で得た知識と経験により市職員全体のスキルアップを期待している。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例については、1件の質疑があり、次のとおりです。

議案の目的と会計年度任用職員のサービスの宣誓内容と正規職員との違いは。

総務省のマニュアルの改定があり条例改正の提案となった。正規職員は市長の前で宣誓文を読み上げているが、

から、賛成する。—というものでした。

採決の結果、可否同数となり委員長裁決により、不採択となりました。

使用料・手数料の一斉値上げに関する市主催の説明会を求める陳情については、8件の質疑があり、主なものは次のとおりです。

令和元年第4回定例会での議決後の説明会の開催は。

全戸配布される市広報紙や市ホームページが最も適していると考えており、説明会を実施する考えはない。

使用料・手数料の見直しに際し財政状況を市民にわかりやすく説明する考えは。

健全化判断比率の値が基準内であり、地方債の償還能力に問題がないことから健全であるが、財政状況が厳しいことについては、市議会や広報で周知してきている。

3月1日付けの広報で議決前に市民への説明会の開催を義務づける手続規定はない、と説明しているが、この記述は不適切ではないか。

使用料・手数料の条例は直接請求の適用除外であり、今回の見直しは説明会をせず、全戸配布の市広報が適していると判断したため、そのような表現で掲載した。

説明会を行う基準は。規定として明文化されたものはないが、施策の内容、事案等で総合的に判断し市民とのやりとりは行う。

賛成討論が2件あり、①手続規定に関わらず説明会を行うべきと考え、賛成する。②広報だけの情報で理解することは難しいという声に真摯に対応すべきと考え、賛成する。—というものでした。

採決の結果、可否同数となり委員長裁決により、不採択となりました。

特定所管事務調査事項として、自治会への行政支援について、調査しました。

議案4件を審査しました。稲城市学校給食費の管理に関する条例については、3件の質疑があり、次のとおりです。

公会計化への経緯や目的、給食費の改定との関連は。

学校給食費の管理を明確化することにより、透明性の確保や安定供給・安定提供のため公会計化に移行する。

給食費の改定は物価上昇等への対応のため条例制定と公会計化とは関連はない。

未納者への対応は。公会計に移行後も私債権に変わりはないため、これまでと同様の方法で行う。

近隣市等の状況、保護者への説明は。令和2年度から実施予定が5市、令和3年度以降の実施予定が8市である。保護者の方にはホームページや給食だよりで周知を行う。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市立保育所設置条例の一部を改正する条例については、質疑がなく、反対討論が1件あり、公立保育園を維持

していくことが求められていることから、反対する。—というものでした。

稲城市介護保険条例の一部を改正する条例については、1件の質疑があり、次のとおりです。

介護保険料が軽減されることとなった経緯は。

消費税率の引き上げの対応として介護保険の制度上定められたものである。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

ごみ指定袋の値上げの実施を延期し再検討を求める陳情については、9件の質疑があり、主なものは次のとおりです。

有料化した目的は。二ツ塚最終処分場の延命化及び東京都市長会での有料化の意向、ごみ処理経費負担の公平、ごみ問題への市民意識の向上などである。

多摩26市で有料化している市及び有料化以降に値下げを行った市の数は。25市で、値下げを行ったのは町田市と西東京市の2市である。

ごみ減量の取組内容及びその評価に対する認識は。令和5年までに1人1日あたり440グラム以下を目指している。ごみは年々減ってきており市民の皆様のご協力によるものと考えている。

多摩川衛生組合の施設の延命化等に対する認識は。

法定外繰り入れを計画的・段階的に削減していく必要があると考えており、国や都に対して財政支援の拡充等を要望している。

反対討論が1件あり、今回の改定により多くの加入者の国保税が上がり負担増となることから、反対する。—というものでした。

採決の結果、起立多数により原案のとおり可決されました。

多摩都市計画事業稲城複合土地区画整理事業施行規程を定める条例等の一部を改正する条例及び稲城市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

特定所管事務調査事項として、稲城市国民健康保険税の税率等のあり方、消費税法の改正に伴う自転車駐車場利用料金及びバス運賃の改定、稲城市におけるスポーツツーリズムについて、調査しました。

施設開設から22年目であり、基金等を取り崩し適宜補修しながら運営している。

ごみの値上げによる環境美化への影響は。

ごみの料金改定にかかわらず、ごみの減量、リサイクルの推進が大切である。

賛成討論が2件あり、①現状のままでも4月からごみ行政が滞ることはないと考え、賛成する。②市民への説明がない中で強行すれば議会に対する市民の信頼を失うことになりかねないと考え、賛成する。—というものでした。

採決の結果、起立少数となり、不採択となりました。

特定所管事務調査事項として、稲城市国民健康保険税の税率等のあり方、消費税法の改正に伴う自転車駐車場利用料金及びバス運賃の改定、稲城市におけるスポーツツーリズムについて、調査しました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)及び平成31年度東京都稲城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)は、いずれも1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

強い農業・担い手づくり総合支援交付金の補正の経緯は。

台風15号で被害を受けた農業者に対する補助金の財源確保ができたことから補正予算を計上した。

討論はなく、採決の結果、起立全員により、原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)及び平成31年度東京都稲城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)は、いずれも1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第6号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

建設環境委員会

議案4件、陳情1件を審査しました。

稲城市印鑑条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市国民健康保険条例の一部を改正する条例については、主なもの4件の質疑があり、次のとおりです。

国民健康保険運営協議会の開催回数及び協議会での意見の内容は。

平成31年度は4回開催し、正しい保険医療の使い方の周知の必要性や国及び都への要望を行っていくべき等の意見があった。

厳しい運営状況に対する市の認識は。

令和5年までに1人1日あたり440グラム以下を目指している。ごみは年々減ってきており市民の皆様のご協力によるものと考えている。

多摩川衛生組合の施設の延命化等に対する認識は。

令和5年までに1人1日あたり440グラム以下を目指している。ごみは年々減ってきており市民の皆様のご協力によるものと考えている。

多摩川衛生組合の施設の延命化等に対する認識は。

令和5年までに1人1日あたり440グラム以下を目指している。ごみは年々減ってきており市民の皆様のご協力によるものと考えている。

議会運営委員会

議案4件を審査しました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)については、2件の質疑があり、次のとおりです。

障害児通所給付費の事業内容は。

就学前の児童に対する児童発達支援と就学後の児童に対する放課後等デイサービスがある。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第6号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第7号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第8号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第9号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第10号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和2年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第11号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

予算特別委員会

議案4件を審査しました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第6号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第7号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第8号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第9号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第10号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第11号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第12号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第13号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

平成31年度東京都稲城市国民健康保険特別会計補正予算(第14号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

市長の施政方針に対する代表質問

本定例会冒頭で市長が述べた令和2年度施政方針に対して、市議会各会派の代表6人が、3月12日の本会議で代表質問を行いました。主な内容は次のとおりです。

(仮称)第五次長期総合計画に向けた取り組みについて

新政会



梶浦議員

問 (仮称)第五次長期総合計画に向けた取り組みは。

答 シビックプライドの醸成とSDGsの実現は、持続的な発展に重要であるため、それを踏まえ、計画策定する。

問 稲城市医療計画の改定について。

答 令和2年度は、日常生活圏別の人口予測や疾患別患者需要の推計などを行い、課題を抽出、分析する。翌3年度は、結果を元に医療計画の改定のとりまとめを行う。

問 市立病院の経営改革は。

答 地方公営企業法の全部適用病院として、病院事業を進めている。医師の働き方改革に向けた取り組みによる職場環境の改善などで、質の高い医療の提供を行いながら病院の経営改革を進める。

問 認可保育園の新設等は。

答 平成31年4月1日との比較で令和2年4月1日は保育定員218人増員予定。

問 生活困窮者世帯及びひ

している。

問 高齢者のごみ出し支援サポートについて。

答 ご自身でごみ出しが困難な高齢者や障害者などのごみ出しを支援することで、廃棄物の適切な排出や収集運搬処理を促進する。

問 農業者の剪定枝等の廃棄物処理手数料免除について。

答 農業者の方に環境課の窓口で申請をいただき、クリーンセンター多摩川へ剪定枝等を持ち込んだ後、重量の報告をしていただく。

問 駅周辺の賑わいの創出と創業支援について。

答 概ね駅前の商店会等に連担する飲食店や小売店に対し、出店の家賃を除く開業準備費を補助する予定。

問 (仮称)サイクルカフェの設置・運営について。

答 稲城中央公園内に公衆トイレの建替えと併せて行う。建物は市がスケルトンで建設し、内装、運営は公募で選定された店舗運営事業者が行う。

問 都市計画マスタープランの見直しについて。

答 (仮称)第五次稲城市長期総合計画を踏まえ、令和2年度から4年度までの3カ年で市民や学識経験者などの意見を伺いながら策定する。

問 榎戸土地区画整理事業について。

答 榎戸線で幅員が狭くなっている箇所について令和2年度に道路築造を進める。また、南多摩尾根幹線から公園通り梨の道線までの区間で

電線共同溝整備工事を行う。

問 稲城矢野口駅周辺土地区画整理事業について。

答 令和2年度は2棟の建物移転を実施する予定。換地設計変更作業も進めている。

問 稲城稲城長沼駅周辺土地区画整理事業について。

答 令和2年度は3棟の建物移転を実施する予定。無電柱化については、詳細設計を行い、工事着手していきたい。

問 稲城南多摩駅周辺土地区画整理事業について。

答 当初の換地設計段階から住宅と工場等が混在している課題があり、見直しを行う。

問 南山東部土地区画整理事業について。

答 よみうりランドでは、スーパードラッグとする成長戦略「飛躍」が発表され、(仮称)東京ジャイアンツタウン構想は、令和3年度から新フットボール場が着工予定である。

問 南山尾根幹線の稲城市区間工事について。

答 平面構造での本線4車線化、一部区間でのトンネル及び橋梁による整備が計画され、来年度着手予定。

問 鶴川街道百村区間の整備について。

答 市道537号線他2路線を拡幅整備する。

道路幅員を4メートルに拡幅し、スロープ等を整備する。

問 市役所駐車場の管理委託と整備工事について。

答 それぞれ離れている市役所駐車場に駐車台数を管理する機械を設置し、リアルタイムに空き状況を電光掲示板で表示し、利便性向上を図る。

問 保育所等利用調整業務へのAI導入について。

答 既存の保育システムから点検したデータをAIシステムで処理することで、作業時間が約300時間短縮され、事務の効率化が図られる。

問 稲城市医療計画は。

答 計画策定当初に市民ニーズ調査を行っているため、今回は行わないが、関係機関や団体等への調査は行う。

問 休日・準夜間医療体制の強化について。

答 稲城市医療計画での、地域医療におけるあるべき姿の項目の一つなので、計画の見直しの中で取り上げる。

問 第6期稲城市障害福祉計画・第2期稲城市障害福祉計画策定について。

答 障害福祉サービス等について具体的な利用量を見込むことが課題であり、当事者向けのアンケート調査、サービス事業者や関係団体からの意見聴取などの方法的確かなニーズ把握を行う。

問 子ども家庭支援センターの充実について。

答 あそびの広場事業については開所時間延長の他、歳児枠の撤廃や出張あそびの広場の開催場所や回数の拡充を考えている。

イムに空き状況を電光掲示板で表示し、利便性向上を図る。

問 既存の保育システムから点検したデータをAIシステムで処理することで、作業時間が約300時間短縮され、事務の効率化が図られる。

問 稲城市医療計画は。

答 計画策定当初に市民ニーズ調査を行っているため、今回は行わないが、関係機関や団体等への調査は行う。

問 休日・準夜間医療体制の強化について。

答 稲城市医療計画での、地域医療におけるあるべき姿の項目の一つなので、計画の見直しの中で取り上げる。

問 第6期稲城市障害福祉計画・第2期稲城市障害福祉計画策定について。

答 障害福祉サービス等について具体的な利用量を見込むことが課題であり、当事者向けのアンケート調査、サービス事業者や関係団体からの意見聴取などの方法的確かなニーズ把握を行う。

問 子ども家庭支援センターの充実について。

答 あそびの広場事業については開所時間延長の他、歳児枠の撤廃や出張あそびの広場の開催場所や回数の拡充を考えている。

稲城市医療計画について

市民クラブ



村上議員

問 稲城市医療計画は。

答 計画策定当初に市民ニーズ調査を行っているため、今回は行わないが、関係機関や団体等への調査は行う。

問 休日・準夜間医療体制の強化について。

答 稲城市医療計画での、地域医療におけるあるべき姿の項目の一つなので、計画の見直しの中で取り上げる。

問 第6期稲城市障害福祉計画・第2期稲城市障害福祉計画策定について。

答 障害福祉サービス等について具体的な利用量を見込むことが課題であり、当事者向けのアンケート調査、サービス事業者や関係団体からの意見聴取などの方法的確かなニーズ把握を行う。

問 子ども家庭支援センターの充実について。

答 あそびの広場事業については開所時間延長の他、歳児枠の撤廃や出張あそびの広場の開催場所や回数の拡充を考えている。

問 地域防災計画の修正は。

答 風水害編の土砂災害対策についての修正を計画している。

問 第四次稲城市農業基本計画について。

答 同計画に学校給食への市内産野菜の納入推進を盛り込むことは、令和2年度立ち上げ予定の同計画の策定委員会で検討する。

問 経営意欲の高い担い手の育成や付加価値の高い農産物生産による安定した農業経営の確立について。

答 野菜等の生産者も含めて要望調査を実施したところ、今年度は果樹及び花卉の認定農業者から要望があったので、補助を予定する。

問 第二次稲城市観光基本計画策定について。

答 第二次稲城市観光基本計画策定委員会を立ち上げ、約1億200万円である。

第三次稲城市立病院改革プランの計画推進について

公明党



市瀬議員

問 第三次稲城市立病院改革プランの計画推進について。

答 令和2年度診療報酬改定を踏まえた増収につながる取り組み、医療材料費、経費等の削減に向けた取り組みを推進する。

問 第6期稲城市障害福祉計画・第2期稲城市障害福祉計画策定について。

答 令和3年度から5年度を計画期間とし、ニーズに基づき利用量を見込み、地域生活支援拠点等の充実を図る。

現行の基本計画の実施状況の確認を行うと共に、状況変化等も考慮して取り組む。

問 (仮称)サイクルカフェの運営について。

答 公園施設の一部として賃料を受け取り、公募で選定された店舗運営事業者による運営となるため、経験ある事業者の選定により、採算と持続性を確保したい。

問 いなぎFreeWi-Fiの廃止について。

答 民間のFreeWi-Fiの整備が急速に広がり、利用環境等が変化したため、設置を見直すこととなった。

問 マイナンバーカードの普及の経費について。

答 普及に関し、これまでにかかった経費の概算は、平成27年度から30年度まで約1億200万円である。

問 小田良土地区画整理事業地内の認可保育所開設は。

答 令和2年1月から合同懇談会を実施しており、令和2年7月から翌2月末まで建設工事、令和3年1月から3月まで引き継ぎ保育を予定。

問 福祉くらしの相談窓口について。

答 事業に精通する事業者に委託し、主任相談員、相談支援員各1人を生活福祉課内に常駐させ、専門性の高い相談・支援を行う。

問 低所得者の生活支援は。

答 支援の開始段階から状況に応じたケース管理者等が面談等で保護者を含めた世帯全体の生活状況等を把握し、相

談や助言を行い、支援する。

問 ごみ出し支援サポートシールについて。

答 介護支援専門員、訪問介護員等の申請に基づき、お渡しするシールを蓋付きの収納容器に貼り、当該容器にごみや資源物を入れて戸外に排出していただく。

問 路上喫煙の制限に関する条例のサポーター制度は。本年4月1日からの「稲城市路上喫煙の制限に関する条例」に基づく過剰規定の適用開始に併せて、条例の1層の周知・啓発を図る。

問 第二次稲城市観光基本計画の策定について。

答 市民や有識者、稲城市観光協会等で構成する第二次稲城市観光基本計画策定委員会を立ち上げ、基本計画の状況の確認や評価を行う。

問 (仮称)サイクルカフエについて。

答 公設民営で、喫茶・軽食スペースのほか、トイレ、シャワー、自転車や観光コーナー等を設置し、既設公衆トイレの建替えを併せて行う。

問 多摩都市計画道路3・4・12号読売ランド線は。

答 引き続き地域の方へ丁寧な説明を行い、南山東部土地区画整理組合と連携し、警視庁など関係機関との協議を行い、早期の用地取得及び工事に着手する。

問 主要幹線道路の整備は。多摩都市計画道路7・4・5号東長沼矢野口線は、稲城第三中学校付近から本郷根方通りまでの車道舗装を行い、横断歩道・信号機等を設置し、早期交通開放を目指す。

問 市役所駐車場・第三駐車場と市役所第二・第三駐車場

の整備工事について。

答 場内の一方通行化やレイアウトの変更など整備を行い、機器の設置などを進める。

問 庁用自動車の更新は。補助金を活用し、環境に良い電気自動車を購入する。

問 住民情報システムの改修のメリットについて。

答 国民健康保険の被保険者がマイナンバーカードを保有し、「限度額適用認定証」の申請や提示が不要となること。

全世代型社会保障について

日本共産党



岡田議員

全世代型社会保障について。

問 社会保障を持続可能なものとするため、消費税増額分を活用した全世代型社会保障制度への改革等による歳出の適正化を図る。

問 消費税増税について。

答 少子高齢化が進み、社会保険料等現役世代の負担を抑制するために、消費税を引き上げ、国民全体で広く負担するものである。

問 市民のくらしの認識について。

答 市民のくらしを守ることは、「住民の福祉」そのものであり、地方自治体の基本は、福祉の増進を図ることである。

問 予算案の基本について。

答 稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略が平成31年度で一旦終了することを踏まえ、限られた財源を効果的に配分するため予算案を変更した。

問 新たな財源確保について。

答 ごみ袋代、住民票、病

院診断書等の使用料・手数料見直しは、持続可能な行政運営のために必要で、適正な価格への見直しである。

問 保育園の待機児対策について。

答 4月1日時点の待機児童の状況をみながら、定員の弾力化等、受入児童数の拡充を検討する。

問 若葉台小学校、長峰小学校、平尾小学校児童クラブの民営化について。

答 市内の児童クラブは、公営・民営に関わらず、「稲城市児童クラブの設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき運営しており、民営化においても、子どもたちの健全な育成に努めている。

問 福祉くらしの相談窓口体制の充実について。

答 事業に精通した専門性を有する事業者を委託し、主任相談支援員1人及び相談支援員1人を生活福祉課内に常駐させ、市職員に代わり相談や支援を行う。

問 低所得者の学習、生活の支援について。

答 本年10月から委託により非課税世帯等の中学1年生から3年生を対象に、公共施設の会場と訪問により、学習支援と学習以外の悩み相談を

自転車ロードレースの取り組みについて

起風会



中田議員

行うとともに、保護者も含めた生活習慣、育成環境の改善等に関する相談や助言などを行う。

問 国民健康保険税の値上げについて。

答 国に対し、毎年3400億円の公費投入を確実に実施するなど財政支援を拡充し、財政基盤の強化を図るよう要望する。

問 教員の働き方改革は。

答 出退勤管理システム導入により、教員や学校管理職などの意識改革や教員の業務

改善等につなげる。

問 防災対策の推進は。

答 地域防災計画を修正し、木造住宅の耐震化の促進、災害対策用資機材の整備などを計画的に進める。

問 南山をはじめ、開発優先からくらし第一の市政運営を。

答 第四次稲城市長期総合計画を着実に実行する。

問 市役所駐車場の管理委託と市役所第二・第三駐車場の整備工事について。

答 既に条例で決定した。

第四次長期総合計画の達成状況と次期計画に向けた進捗状況について

稲城の改革



岩佐議員

問 地域防災計画の修正は。

答 女性の視点に立った防災対策の充実、近年の地震被害の教訓としてのブロック塀等の対策、応急給水栓やWi-Fiの整備、土砂災害警戒区域等について修正を計画している。

問 稲城中央公園内に建設予定の(仮称)サイクルカフエについて。

答 喫茶・軽食スペースの他、トイレ、シャワー、自転車や観光のコーナー等を設置し、既設の公衆トイレの建替えを併せて実施する。経営形

態は、公設民営を考えている。

問 都市計画マスタープランの見直しについて。

答 (仮称)第五次稲城市長期総合計画を踏まえ、令和2年度から4年度までの3カ年で、市民や学識経験者などの意見を伺いながら進める。

問 電気自動車の配備を計画的に進めるにあたり、災害時の非常用電源として活用することについて。

答 電気自動車から災害時の避難所等にエネルギー供給の可能性はあるが、外部給電器の整備に課題がある。

問 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う事業を成功させるための連携について。

答 コミュニティライブサイトの実施やコース沿道での応援を行う。

問 消防団への水難救助機材の整備計画と団員への指導方法について。

答 全分団一律に資機材を整備し、消防隊と合同で多摩川での水難救助訓練を行う。

問 稲城市路上喫煙の制限に関する条例のサポーター制度の募集方法と役割は。

答 市広報紙・市ホームページ等で募集し、条例の周知・啓発に取り組み。

問 (仮称)サイクルカフエ建設概要と利用開始時期は。

答 既設公衆トイレ改修面積分を含め128㎡、店舗部分は約103㎡。市民の利用は、競技終了の1年後を予定。

問 AI導入による保育所等利用調整業務の効率化と市民サービスへの活用は。

答 点数化したデータをAIシステムで処理することで、作業時間の短縮と、事務の効率化を図る。事務効率による余剰時間は、超過勤務縮減や窓口業務に充てる。

管理支援について。

問 被保護者の健康に関するデータの収集と分析を行い、今後はこれに基づき、予備軍や有病者へ早期受診の勧奨などの支援を計画的、体系的に実施していく考えである。

問 若葉台小学校体育館屋上防水改修工事について。

答 工事については、児童の安全を最優先に施行する。

問 森林環境譲与税を活用した稲城ふれあいの森施設整備について。

答 施設整備の目的は、森林機能の維持と利用者の安全への配慮で、間伐と遊歩道に階段や手すりを設置する。

問 稲城市姉妹友好都市交流協会の設立について。

答 平成31年度に市民が主体となった稲城市姉妹友好都市交流協会運営準備会で、具体的な設立に向けた検討を進めてきている。市民が主体となった交流協会設立に伴い、事業費の一部を補助する。

問 市の地域医療のあるべき

国への事業見直しに伴うものを除き順調に取り組み中。

問 健全財政の維持と土地区画整理事業への取り組みは。

答 健全化判断比率や新公会計制度による財政指標分析結果等、効率的な行政運営を進め、健全財産を維持する。

問 認可保育所開設のスケジュールと待機児童の解消は。

答 令和2年7月から翌年3月末まで建設工事、令和3年1月から3月まで引き継ぎ保育を予定している。また、令和3年4月1日入所の待機児童解消に向け取り組んでいる。

問 防犯カメラ設置の効果について。

答 犯罪抑止力向上と事後検証効果を期待し、公民館や図書館分館に設置する。

自転車競技ロードレースの取り組みについて。

問 オリンピックを身近に感じてもらえる貴重な機会であり、記憶に残る大会となるよう市を挙げて取り組む。

問 地域型健康保険の構築について。

答 国の動向を注視する。

問 経済状況が市財政に与える影響について。

答 個人市民税が前年所得を課税標準としていること、固定資産税が評価替えの年度でないことなどから、大きな影響はないと考える。

問 市立病院の役割は。

答 総合的な医療や、診療所では対応が難しい周産期医療などを担うことが公立病院としての役割である。

問 生活保護受給者の健康

第四次長期総合計画の達成状況と次期計画に向けた進捗状況について。

問 第四次長期総合計画の達成状況と次期計画に向けた進捗状況について。

答 国の事業見直しに伴うものを除き順調に取り組み中。

問 健全財政の維持と土地区画整理事業への取り組みは。

答 健全化判断比率や新公会計制度による財政指標分析結果等、効率的な行政運営を進め、健全財産を維持する。

問 認可保育所開設のスケジュールと待機児童の解消は。

答 令和2年7月から翌年3月末まで建設工事、令和3年1月から3月まで引き継ぎ保育を予定している。また、令和3年4月1日入所の待機児童解消に向け取り組んでいる。

問 防犯カメラ設置の効果について。

答 犯罪抑止力向上と事後検証効果を期待し、公民館や図書館分館に設置する。

稲城中央公園内に建設予定の(仮称)サイクルカフエについて。

答 喫茶・軽食スペースの他、トイレ、シャワー、自転車や観光のコーナー等を設置し、既設の公衆トイレの建替えを併せて実施する。経営形

問 稲城市路上喫煙の制限に関する条例のサポーター制度の募集方法と役割は。

答 市広報紙・市ホームページ等で募集し、条例の周知・啓発に取り組み。

問 (仮称)サイクルカフエ建設概要と利用開始時期は。

答 既設公衆トイレ改修面積分を含め128㎡、店舗部分は約103㎡。市民の利用は、競技終了の1年後を予定。

問 AI導入による保育所等利用調整業務の効率化と市民サービスへの活用は。

答 点数化したデータをAIシステムで処理することで、作業時間の短縮と、事務の効率化を図る。事務効率による余剰時間は、超過勤務縮減や窓口業務に充てる。

稲城中央公園内に建設予定の(仮称)サイクルカフエについて。

答 喫茶・軽食スペースの他、トイレ、シャワー、自転車や観光のコーナー等を設置し、既設の公衆トイレの建替えを併せて実施する。経営形

問 稲城市路上喫煙の制限に関する条例のサポーター制度の募集方法と役割は。

答 市広報紙・市ホームページ等で募集し、条例の周知・啓発に取り組み。

問 (仮称)サイクルカフエ建設概要と利用開始時期は。

答 既設公衆トイレ改修面積分を含め128㎡、店舗部分は約103㎡。市民の利用は、競技終了の1年後を予定。

問 AI導入による保育所等利用調整業務の効率化と市民サービスへの活用は。

答 点数化したデータをAIシステムで処理することで、作業時間の短縮と、事務の効率化を図る。事務効率による余剰時間は、超過勤務縮減や窓口業務に充てる。

稲城中央公園内に建設予定の(仮称)サイクルカフエについて。

答 喫茶・軽食スペースの他、トイレ、シャワー、自転車や観光のコーナー等を設置し、既設の公衆トイレの建替えを併せて実施する。経営形

問 稲城市路上喫煙の制限に関する条例のサポーター制度の募集方法と役割は。

答 市広報紙・市ホームページ等で募集し、条例の周知・啓発に取り組み。

問 (仮称)サイクルカフエ建設概要と利用開始時期は。

答 既設公衆トイレ改修面積分を含め128㎡、店舗部分は約103㎡。市民の利用は、競技終了の1年後を予定。

問 AI導入による保育所等利用調整業務の効率化と市民サービスへの活用は。

答 点数化したデータをAIシステムで処理することで、作業時間の短縮と、事務の効率化を図る。事務効率による余剰時間は、超過勤務縮減や窓口業務に充てる。



市民生活の向上をめざし 予定していた一般質問

新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底するため、市議会では当初の会期日程を変更し、一般質問を取りやめました。予定していた一般質問の項目は次のとおりです。（18人 63項目）



改革稲城の会
榎本 久春

- 1 風水害に対する高齢者等の介護施設での対応について
- 2 緑の保全と創出について



日本共産党
岡田 まなぶ

- 1 認可保育園の待機児解消等について
- 2 農業振興について
- 3 住民意見を尊重したまちづくりを進める「まちづくり条例」制定について
- 4 聞こえの支援—ヒアリンググループの設置と活用など
- 5 若葉台駅構内のエスカレーター設置について
- 6 向陽台地域の歩道改善、交差点信号機改善について



起風会
鈴木 誠

- 1 稲城市の防災・防犯に関する取り組みについて
- 2 平尾・坂浜地域の諸課題について
- 3 稲城市における地方自治の基本原則について



市民クラブ
いそむらあきこ

- 1 多胎児支援の拡充について
- 2 子ども家庭支援センターの総合相談の拡充について
- 3 新公会計制度について
- 4 喫煙に対する正しい知識の普及啓発



新政会
梶浦 みさこ

- 1 新型コロナウイルス（COVID-19）による肺炎流行事態を想定した稲城市のBCP（業務継続計画）について
- 2 神奈川県庁ハードディスク（HDD）流出事件を教訓とした市電子データ漏洩防止策と稲城市情報セキュリティポリシー強化について
- 3 自転車損害賠償保険等への加入義務化の周知と加入促進、歩行者と自転車の交通安全対策のさらなる強化について
- 4 がん教育の推進について
- 5 i（あい）プラザふれあいロード芝生広場の時計設置について



市民クラブ
武田 まさひと

- 1 風水害時の対策について
- 2 「電話リレーサービス」について



新政会
北浜 けんいち

- 1 ふるさと納税について
- 2 東京オリンピックの、自転車のロードレース競技のコースになる、稲城市としての「おもてなし」について



市民クラブ
あらい 健

- 1 政策立案等に対する稲城市の姿勢等について
- 2 稲城市の財政の現状、財政運営について
- 3 災害時における避難行動要支援者等の支援体制について
- 4 市内バス交通に対する取り組みについて
- 5 今夏にむけての猛暑対策に対する稲城市の方針について



起風会
中田 中

- 1 風水害時の避難所運営支援の在り方（特にニュータウン地区）について
- 2 稲城市における子育て世代包括支援センターの設置・運営方針について



公明党
佐藤 しんじ

- 1 休日急病診療所の拡充について
- 2 安全・安心なまちづくりに向けた豪雨災害対策について
- 3 人生100年時代と高齢世代の生きがいのある暮らしについて



日本共産党
山岸 太一

- 1 誰もが安心して利用できる介護保険制度について
- 2 高齢者への虐待を防止するための取り組みについて
- 3 正確で冷静な感染症対策と市民の負担軽減について
- 4 街の中を気軽に行き来できるバス路線の充実について
- 5 法令に基づいた行政運営の在り方について



公明党
つのだ 寛美

- 1 放火火災等の対策について
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について
- 3 長峰地域の公園整備について
- 4 SDGsの普及啓発について



新政会
川村 あや

- 1 市内農家の担い手の確保と支援について
- 2 東京2020オリンピックパラリンピック市内パブリックビューイング設置について
- 3 稲城市内のテニスコートについて



公明党
市瀬 ひさ子

- 1 市内公共施設における安全で快適なトイレ空間の改善について
- 2 「ゾーン30」について
- 3 東京2020競技大会に向けた、まちの美化について
- 4 公園内の遊歩道等の整備について



新政会
角田 政信

- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 南武線稲城長沼駅周辺のまちづくりについて
- 3 大丸用水を活かした魅力あるまちづくりについて



新政会
池田 英司

- 1 稲城市の受動喫煙対策について
- 2 小中学校の土曜授業について
- 3 水路の現状と今後のあり方について
- 4 防災士の資格を活かした防災力の向上について



市民クラブ
村上 洋子

- 1 ひきこもりの支援について
- 2 子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
- 3 第三次稲城市教育振興基本計画について



日本共産党
田島 きく子

- 1 乳幼児健康診査について
- 2 幼児教育・保育の無償化について
- 3 大丸都営跡地の福祉利用について



▲要望書の提出（左端が稲城市議会 渡辺議長）

○実施日 令和2年1月30日（木）・2月4日（火）

○要請先
・JR東日本八王子支社
・京王電鉄本社

○要請目的
南多摩5市（八王子・町田・日野・多摩・稲城）の議長が要望事項を協同で提案し、もって鉄道事業の利便性向上を図ることを目的とする。

○議長からJRへの要望
3駅とも新駅で、最新の駅設備となっており、評判が良い。高架下には、スーパ、薬局、くらすクラスなどが開業し、便利になっているが、まだまだ、未利用の箇所が多く、環境が良くない。利用者を募るなど、民間利用の促進を図って欲しい。

○議長から京王電鉄への要望
よみうりランド駅の大規模改修で駅がリニューアルされ、評判が良い。若葉台は街びらきから20年がたっており、住民の高齢化が進んでいる。駅利用者の利便性を考え、若葉台駅改修時には、エスカレーター設置を強く要望する。

南多摩市議会議長会 鉄道事業者への 要請行動

令和2年第1回定例会での審議結果（令和2年2月26日～3月27日）

Table with columns for 議員名, 議決結果, 新国会, 公明党, 日本共産党, 市民クラブ, 改革稲城の会, 起風会, 賛成, 反対. Rows include various council resolutions and budgets.

〈稲城市議会議員 条例定数22人 現員22人〉

可=可決 否=否決 同=同意 認=認定 ○=賛成 ×=反対 議=議長 欠=欠席



議会運営委員会
視察日 令和2年1月20日(月)～21日(火)
視察地 静岡県袋井市、愛知県安城市

市政に反映するため
先進都市等を視察
市議会は、市政に反映することを目的に...

陳情の結果
不採択
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の実現に...

スマートフォン・タブレットで視聴できます！
QRコード

次定例会は、6月12日(金)開会予定です。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、暫くの間、傍聴はお控えください...

市議会の傍聴についてのお願い
(新型コロナウイルス対応)
調査概要 袋井市
議場の改修工事に合わせてWiFi環境についても導入を検討した。...